

みたか環境ひろば 第44号

平成 25 年 7 月 16 日号



エコミュージカルとエコイベントを6月29日（土）に実施しました（三鷹市公会堂にて）

今回環境月間の一環として、エコや環境といったテーマを小さな子供達にもわかりやすいように、捨てられた物や壊れたおもちゃに焦点をあて、それらを再生し皆で音楽会をするというミュージカルコンサートが上演されました。

出演者の魅力は然ることながら、歌に音楽にダンス、光や舞台の演出効果等、様々な工夫がほどこされ、みごとに観客の心をつかんでいました。子供達も自ら作ったエコ楽器でコンサートに参加したり舞台上で一緒に踊ったりすることによって「物を大切にし、ちょっと工夫すればこんなに楽しいことがあるのだ」と、身をもって体験した形となりました。途中、クラリネットやアコーディオンを使った本格的な演奏もあり、捨てられたり役に立たなくなった物への哀愁や郷愁をさそい、大人も環境について考えさせられるそんな充実したエコミュージカルコンサートでした。（入江）



★ プレーメンの音楽会 エコミュージカルコンサート ★



★ おもちゃの病院の先生達 ★

エコミュージカル開場前のホールではさまざまなエコイベントが開催されました。ペットボトルで手作り楽器をつくる「エコ楽器」、絵本を読みつなぐ「絵本リレー」、図書館の本がその場で借りられる「でまえとしょかん」、エコな取り組みを楽しく紹介する「エコ・ムーブメント」。そして、行列ができた「おもちゃの病院」。

その名のとおり「おもちゃの病院」は壊れたおもちゃを治療して、また遊べるようにしてくれる病院です。「おもちゃの病院」のためにいらした方もいました。この日は、なんと45件の「治療依頼」があり、半分を治療してしまったとのこと。残りは「入院」で治療です。消費者活動センターなどでは定期的に行われているので「ポイっと捨てる前に」、一度ベテランの先生方の治療を受けてみてはいかがでしょうか。（櫛田）

当日はお天気にも恵まれ、500人以上の来場者があり、赤ちゃんからご年配の方まで、幅広い世代に楽しんでいただけたのではと思います。エコミュージカルコンサートは、三鷹を拠点に全国で活躍しているメルヘン・ミュージック・シアターにお願いし、ロビーでのエコイベントは、三鷹の三つの市民団体（おもちゃの病院、子育てコンビ二、みたか・子どもと絵本プロジェクト連絡会）と図書館に協力をお願いしました。

参加型のイベントにしたい。三鷹のみなさんに協力をお願いし、三鷹ならではのものにしたい。手作り感あふれるものにしたい。私たちのそんな思いに応えてくださった参加団体の皆様に、心よりお礼を申し上げます。（竹上）



★絵本リレーをする子ども達★



★エコ楽器ワークショップ★

■「花と緑の広場」のご紹介

(NPO法人 花と緑のまち三鷹創造協会)

2010年2月、牟礼1丁目に開園した「花と緑の広場」をご存知ですか？

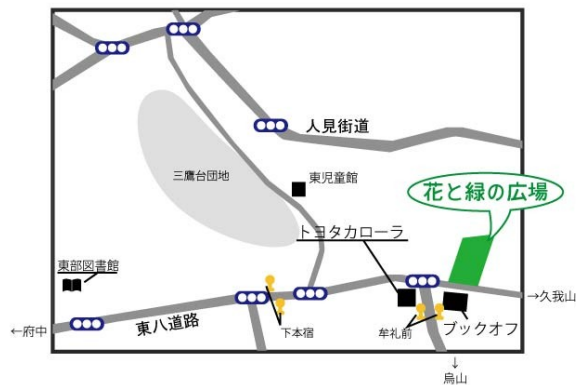
この「広場」は、地主さんのご厚意により無償でお借りしている土地を整備し、開放しているものです。三鷹市から委託を受け、「花と緑のまち三鷹創造協会」が管理・運営を行っています。

当協会では、市民ボランティアの方々と協働で市内各所の花壇や緑地の維持管理を行っており、「花と緑の広場」は主力の活動拠点となっています。

「広場」は約7,000㎡と広大で、広々とした芝生広場を中心に、花壇や樹木のゾーン、花畑、ハーブゾーンなどが展開されています。この「広場」のコンセプトは、「市民のみなさんと協働でつくっていく」です。

一般市民の皆さんに、楽しみ、憩っていただける広場づくりを念頭に、ボランティアや福祉団体の方々と協働で、各種ゾーンをつくり、その維持管理に努めています。

春の菜の花、夏のヒマワリ、秋のコスモス・・・季節の花々を群生で楽しんでいただけます。また、これらの花畑の「種まきイベント」も大好評で、小さなお子様からお年寄りまで多くの方々にご参加いただいています。近頃では「広場」独自のボランティア制（登録制）も定着し、火曜日と土曜日の週2回、いずれも午前10時～と午後2時～に活動していただいています。7月下旬にはヒマワリが咲き始める予定です。三鷹の穴場スポット「花と緑の広場」に是非一度遊びにお越し下さい！



- 駐車場・駐輪場あり（駐車場の入り口は信号越えてすぐ）
- 最寄バス停：牟礼前または下本宿（小田急バス 吉02、吉12系統）

■三鷹のみち ～緑の小さなスポット～



小さな癒しのスポットを見つけた。JR三鷹駅北口に降りて武蔵境方面にチョコット歩くと桜通りに入る。そこは、駅前の混雑した場所が一変し、雑木林に囲まれた落ち着いたスペースが現れる。木々の谷間にはベンチが設けられ、のんびりとした時間を楽しめる空間となっている。木陰を吹き抜けるそよ風は、すがすがしく感じられ、ほっと一息させられる。かつて、太宰が入水したほどの流れがあった玉川上水、今は水量は少ないけれども、木々が生い茂って憩いの場となっている。玉川上水を境に武蔵野市と三鷹市に別れる。玉川上水にそって吉祥寺方面に進むと風の散歩道に入る。万助橋、井の頭へと向かい反対側の武蔵境方面は桜通りとなり小金井公園、小平方面へと散策の路となっている。（平澤）

環境掲示板

自然観察会「身近な自然を感じよう！」

主催：三鷹市
日時：8月26日(月曜日)
午前8時30分都立野川公園集合
午後0時30分都立野川公園解散
場所：都立野川公園
対象：市内在住、在学の小学生とその保護者(保護者の参加が条件)
定員：20名程度
料金：無料
申込：はがきまたはメールで環境政策課へ
(詳細は市報7月7日号かHPで)
問合せ：環境政策課 内線2524

夏休みこども工作！「状差し」作り

主催：三鷹市
日時：8月4日(日曜日)、8月25日(日曜日)
ともに午後1時から
場所：三鷹市リサイクル市民工房
対象：なし
定員：各5人
料金：無料
申込：8月4日の回は7月26日まで、
8月25日の回は8月16日必着で往復はがきでごみ対策課まで申し込む
問合せ：ごみ対策課(内線2536)

「親子で楽しむ キャップの帽子フローチ」作り

主催：三鷹市
日時：8月29日(木曜日)
午後1時から3時30分
場所：三鷹市リサイクル市民工房
対象：小学生までの親子
定員：8組
料金：無料
申込：8月20日必着で往復はがきで
ごみ対策課まで申し込む
問合せ：ごみ対策課(内線2536)

編集後記

前年度までの委員の意見や活動を集積したものが、今回の環境月間のイベントにいくつか反映されました。すでに任期を終えた委員の皆様をはじめ現委員や市の職員の方々のご協力もあり現状に即した意義あるものとなりました。これからは環境に関する市内の活動や身近な気づき等をご紹介します。(入江)

次回の発行は平成25年10月の予定です。

発行：みたか環境活動推進会議
(愛称 みんなの環境)
連絡先：三鷹市環境政策課
電話 0422-45-1151 内線2523・2524
E-mail: kankyo@city.mitaka.tokyo.jp
本誌は、市役所、市政窓口、図書館、コミセンや市のHPから入手できます。